

夏休みの自由研究に使える

親子で学ぶ命の授業 生まれてくれてありがとう

日時： 8月4日（日）
13：30～15：30

場所： ぐみの木保育園
きのみのおうち

鈴鹿市安塚町字舞造331番地74

内容： 裏面をご覧ください

参加費： 大人1000円 小・中学生500円

思春期前後のお子様との
大切な時間を過ごしていただくために
出来るだけ乳幼児のお子様は
お預けになってご参加ください

対象者と・小・中学生とその保護者先着25組

募集人数・ 大人のみ・お子様のみの参加は
できません

申し込み方法： 裏面の連絡先に申し込み内容を
メール・ファックス・お電話
のいずれかでお知らせ下さい

詳しくは下記アドレスか
右記QRコードの
ミドワイフステーション安授の
ホームページをご覧ください



<http://mwstation-ange.jimdo.com/>

主催 ミドワイフステーション安授

(「美し国おこし・三重」パートナーグループに登録しています)

「生まれてくれてありがとう」 親子で学ぶ命の授業

この授業の目的

近年増え続ける若年層の性の問題は深刻で、私たちは日々胸を痛めています。私たち助産師は、毎日の仕事を通し、ひとりでも多くの方に「幸せいっぱい、心に残るようなお産をして欲しい」と考えています。

しかし、残念ながら性感染症や人口妊娠中絶などによって不妊になるケースが増えているのが現状です。

子どもたちを性の問題から守るため、私たちはどのように接していけばいいのでしょうか？「この命の授業と一緒に参加していただき、同じ環境で、同じ体験をして、同じ知識を持つことで、将来子どもたちが 性の問題で悩むことがあっても、彼らが自然と親に相談出来るような関係を結ぶための手助けにならないだろうか？」そう考えこの企画をしました。

子どもたちがどの命も大切命であること、親はいつでもどんな時でも、我子の健康と幸せを願っているということを伝えるきっかけになれば幸いと思います。

この授業の内容

- 命が芽生えて生まれるまで
妊娠の成立から出産までの様子を写真や絵で見ます
- お産の様子
命が誕生する場面をお産劇でみます
- 命の不思議
 - ・一つの命が誕生する確率
父母の遺伝子を引き継ぐ命の出会いの奇跡とも言うべき確立を考えます
 - ・体内記憶と出生時記憶
実際に語られた人々の記憶から誰がこの世に生まれる選択をしたのかを考えます
- つながれ命
命が先祖から引き継がれ、子孫につなげていく使命があることを考えます
- ひとりひとり大切な命
お産の体験談を通して、親が子どもの命を大切に思っていることを考えます

申し込み方法

メールの場合	表面に掲載してある「ミドワイフステーション安授」ホームページのお問い合わせフォームに下記の申し込み内容を送信してください
FAXの場合	きわ助産所 059-358-6689 に 下記の申し込み内容を送信してください
電話の場合	もなみ助産所 一見の携帯電話 090-7045-4383 に 19:30~22:00にお電話ください

申し込み内容

① 親：参加者氏名
② 子：参加者氏名・学年
③ 電話番号（当日連絡できる番号）
④ ご住所

申し込み受付期間

平成25年6月25日～平成25年7月20日
定員

親子25組限定（親子の人数は3名以上でもOK）
申し込み受付期間内でも、定員になり次第、締め切らせていただきます

担当助産師名 一見 昌子・山中 希和・矢野 友起子・石谷 友美

詳しいプロフィールはミドワイフステーション安授のホームページから
それぞれのホームページにジャンプしてご覧ください